

# 温泉街復興の考えただす

9月議会  
一般質問

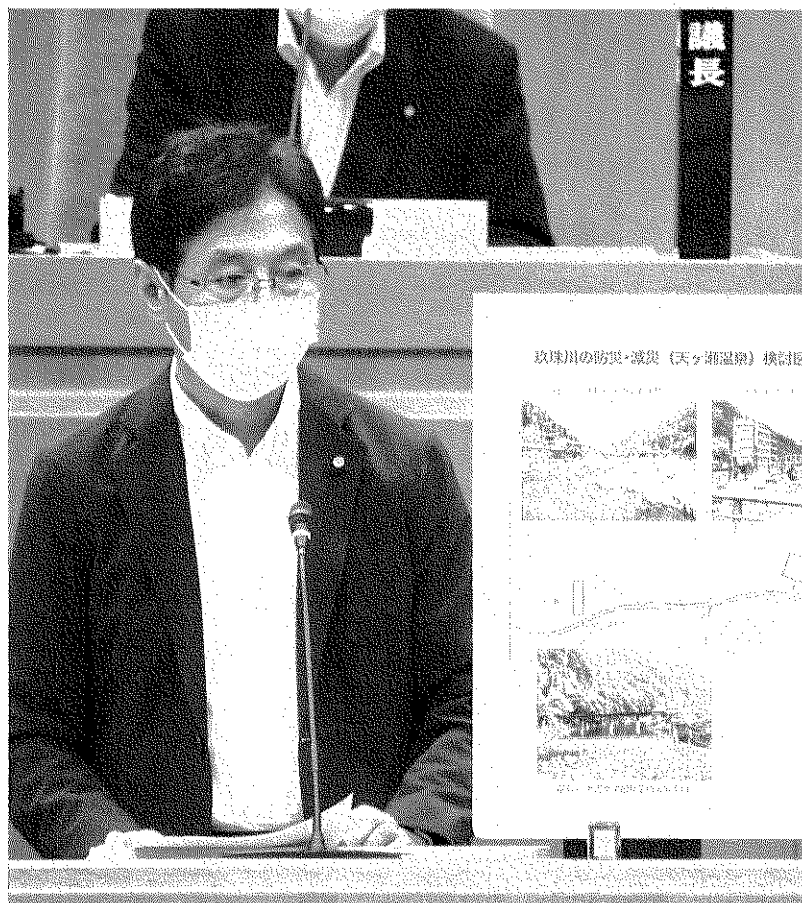
# 階段撤去は有効なコロナ対策

共産党が  
賛成討論

## 早期に珍珠川の防災・減災対策を

日隈市議は9月10日、7月豪雨で大きな被害を受けた天ヶ瀬温泉街の復旧・復興について、原田市長に質問しました。市長は「早々に国、県、市の検討会を立ち上げる」と答えました。

日隈市議は珍珠川の河川整備について、「どのように進めるのか」と質問。市長は「温泉街を通る市道や橋梁の整備のあり方、固定取



▲天ヶ瀬温泉街の防災・減災対策のポイントをまとめたパネルを示し質問する日隈市議（9月10日）

水堰の改修の必要性などについて検討する」と答えました。

日隈市議は「温泉の集中管理システムを導入を市が支援する考えはあるか」と質問。市長は「河川の掘削などで新たな水源が必要となれば、源泉の確保や管理のあり方について、旅館組合や地域のみなさんと共に考えたい」と答えました。

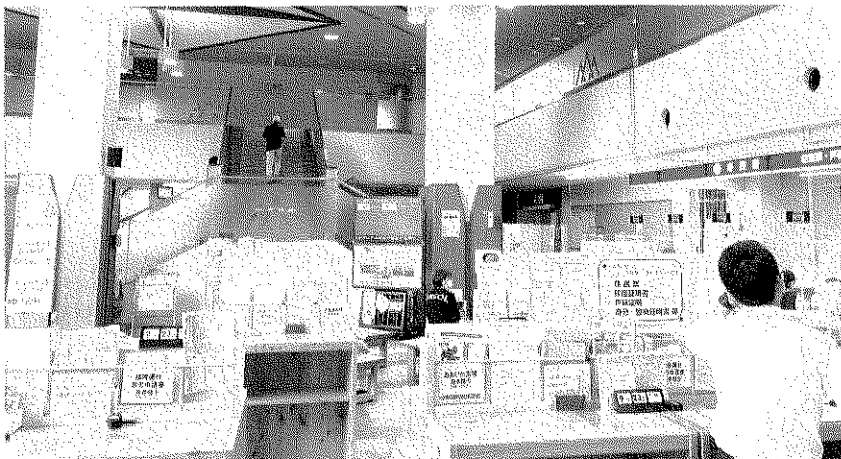
日隈市議は「温泉の集中管理システムの導入は、なりわい再建補助金の対象にできるか」と質問。市長は「被災前の状態に戻すための修繕を原則とした制度。集中管理のように新たに共同で行う経費は補助の対象外」と答えました。日隈市議は「温泉の集中管理をなりわい再建補助金の対象にすることは、あきらめるといふことか」と追及。市長は「国、県に、制度の活用を広げてほしいという協議を進めていきたい」と答えました。

## 議会は共産以外が撤去予算認めず

9月議会最終日の23日、議会は新型コロナウイルス感染症対策として1階フロア階段撤去工事979万円を減額し、階段撤去に待ったをかけました。共産党は、階段撤去に賛成しました。

市役所1階には、いろいろな手続きや証明書をもたらすための市民窓口や、介護保険や国民健康保険、税金の相談をする窓口があります。多くの市民が訪れます。この中には、高齢者や持病をかかえる方もおられます。コロナ禍の今、密になる可能性のある場所は、コロナ感染のリスクを避けたいと思うのが普通ではないでしょうか。

日本共産党市議団は、「階段は、市民窓口をささげるものとなって、コロナ対策として市民の待たな負担はありません。」



▲1階市民窓口前の机で申請書を書く市民。その奥に中央階段